

秋作発令 07-062  
令和 8 年 1 月 9 日

病院長、施設長 殿

一般社団法人秋田県作業療法士会  
会長 川野辺 穣  
(公印省略)

令和 7 年度 生活行為向上マネジメント実践者研修の開催について (依頼)

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、秋田県作業療法士会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。この度、表記研修会を web(オンライン)にて開催する運びとなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴施設作業療法士\_\_\_\_\_氏の参加に際し、格別のご配慮を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

主 催 : 一般社団法人 秋田県作業療法士会

テーマ : 「生活行為向上マネジメント実践者研修(事例検討会)」

期 日 : 令和 8 年 3 月 1 日(日) 9:00~ (8:30~受付)

会 場 : ZOOM でのオンライン開催

参加費 : 500 円

【問い合わせ先】

地方独立行政法人 秋田県立病院機構  
循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 川野辺 穣  
Tel : 018-833-0115 E-mail : kawanobe-minoru@akita-hos.or.jp.

令和 8 年 1 月 9 日

会員各位

一般社団法人秋田県作業療法士会  
会長 川野辺 穣

秋田県作業療法士会 令和 7 年度 生活行為向上マネジメント実践者研修のご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

令和 7 年度より生活行為向上マネジメント (MTDLP) 指導者養成制度が施行されました。この新制度は基礎研修、実践研修、指導者認定という段階的な構造を持っています。本研修はその中の実践研修に位置付けられ、基礎研修の修了者におかれましては、事例発表することで実践者研修が修了となります。なお、今回の実践者研修は基礎研修を修了した方が対象となります。また、基礎研修を終了していない場合も聴講を目的とした参加は可能ですので、皆様の積極的な参加をお待ちしております。

謹白

記

【日 時】令和 8 年 3 月 1 日(日) 9:00~ (8:30~受付)

事例検討会は一人約 60 分となりますので、発表者の人数により終了時間が異なります。

【形 式】WEB 研修(ZOOM) 参加 URL は追ってメールでお知らせいたします。

【講 師】小野 かおり (秋田県立リハビリテーション・精神医療センター)

湊 洋太 (中通リハビリテーション病院)

【参加費】500 円

\*\*\* 日本作業療法士協会生涯教育ポイント対象研修会です \*\*\*

【参加資格と注意点】

1. 令和 7 年度の日本作業療法士協会会費、および秋田県作業療法士会会費の納入者。
2. カメラ、マイク機能付きの PC をお持ちの方。
3. 発表者は申し込みの際に、A コース：実践者研修修了目的、B コース：指導者を目指す、のいずれかを選択してください。
4. 最小催行人数は 2 名です。発表者の人数によっては研修会が中止となりますので予めご了承ください。

【申し込み方法】秋田県作業療法士会ホームページの申し込みフォーム

【発表者申し込み締め切り】令和 8 年 2 月 8 日(日)

【発表者データ締め切り、聴講者締め切り】令和 8 年 2 月 15 日(日)

【当日のスケジュール】令和 8 年 2 月 22 日(日)に秋田県作業療法士会ホームページにて発表します。

【問い合わせ先】

地方独立行政法人 秋田県立病院機構

循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 川野辺 穓

Tel : 018-833-0115 E-mail : kawanobe-minoru@akita-hos.or.jp.

## 令和7年度 生活行為向上マネジメント実践者研修(事例検討会)について

秋田県作業療法士会

- 1) 1事例当たりの所要時間は60分を標準とする。
- 2) 参加者全員が参加するグループディスカッションを行う。
- 3) 発表者は以下に示す資料を作成し、事前に提出する。  
A：事例の概略や経過をまとめた抄録：A4で2枚程度  
① 報告の目的  
② 事例紹介  
③ 作業療法評価  
④ 介入の基本方針  
⑤ 作業療法実施計画  
⑥ 介入経過  
⑦ 結果  
⑧ 考察

B：生活行為向上マネジメントシート

C：生活行為課題分析シート

※発表は、上記AからCの資料を基に発表して頂くので(発表方法の詳細は後日連絡)，  
パワーポイントの作成は不要です。資料は期日までにWeb 申し込みフォームから送信  
してください。なお、当日参加者に配布するため、個人情報の扱いには十分に配慮して  
作成してください。

※B、Cの各種シートは、日本作業療法士協会事例報告のページ内からダウンロード可能  
です。また、事例報告作成の手引き(生活行為向上マネジメント)を同時にダウンロ  
ードし、実践や事例報告の参考としてください。

### 【問い合わせ先】

地方独立行政法人 秋田県立病院機構  
循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 川野邊 穣  
Tel : 018-833-0115 E-mail : kawanobe-minoru@akita-hos.or.jp.